

# 事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	教育委員会子育て支援課	■担当係	児童係
■評価事業名称	保育所地域活動事業		
■評価事業コード	400700 - 073	■会計区分	一般会計
■総合計画での位置づけ	■政策	01 子育てと医療・福祉の充実した明るく健やかなまちづくり	
	■基本施策	01 子育て環境の充実	
	■施策	03 地域における子育て支援の推進	
■事業の種類	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの		
■法令等の名称			
■関連計画の名称	きたかみ子どもプラン		
■事業の目的と概要	保育所の有する専門的機能を地域住民のために活用するとともに、在園児の福祉の増進を図る。公立保育所における地域老人との交流、伝統芸能の継承		

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成24年度事業計画	平成24年度事業量実績
01	保育所地域活動事業(直営)	保育所入所児童、地域老人等		年間行事回数及び参加人数 ・大通り保育園 10回、延べ1,706人 ・飯豊保育園 12回、延べ4,808人 ・二子保育園 13回、延べ2,549人 ・口内保育園 16回、延べ1,505人 ・南保育園 9回、延べ1,461人 ・江釣子保育園 16回、延べ1,884人 ・鳩岡崎保育園 10回、延べ1,412人 ・横川目保育園 8回、延べ850人
02	保育所地域活動事業(委託)	保育所入所児童、地域老人等		年間行事回数及び参加人数 ・川岸保育園 5回、延べ822人 ・北上保育園 4回、延べ489人 ・立花保育園 6回、延べ482人 ・相去保育園 6回、延べ285人 ・わがの里保育園 13回、延べ2,136人

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費	979	962	884	853	
人件費	25,773	25,688	24,900	23,367	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	26,752	26,650	25,784	24,220	

## 4. 評価指標等の状況

# 事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
01	交流会開催回数、育児講座開催回数	85回	91回	156回	113回	交流会、育児講座合計
03	交流会参加者数、伝統芸能発表児童数、育児講座受講者数	16,634人	16,728人	18,155人	20,389人	各園参加者合計、発表児童合計
04	行事一回当たりコスト	305千円	292千円	165.3千円	214.3千円	

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■ 目標達成状況

A. 順調

B. 概ね順調

C. 遅れている

達成状況の分析

各園とも、積極的に事業を実施し地域との交流を深めている。

問題点・課題等

特になし。

  

1. 直接的な受益者の範囲

不特定多数に及ぶ

特定されるが多数に及ぶ

特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

大きな不利益やリスクが生じる

ある程度の不利益やリスクが生じる

不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

類似の事業はない

類似の事業はあるが競合はない

類似の事業があり競合する

  

4. 事業へのニーズの変化

ニーズが高まっている

ニーズは変わらない

ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

順位が高い

順位が中程度

順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

順位が高い

順位が中程度

順位が低い

  

7. 他市町村に比較しての優位性

先進的またはユニークな事業である

他と同程度の事業である

遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

民間委託等の拡充は難しい

民間委託等の拡充が十分に可能

全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

今以上の効率化や改善は難しい

効率化や改善を図ることは十分に可能

効率化や改善の余地が大きい

  

■ 今後の方向性

I. 拡充                       IV. 民間活用・協働事業化

II. 継続                         V. 廃止・休止

III. 縮小・要改善             VI. 完了

補足説明